

2023年度

S 2

小論文

2月25日(土) 人文社会科学部 (社会学科)
【前期日程】 10:30~11:30

注意事項

試験開始前

- 監督者の指示があるまで、問題冊子、解答用紙、下書き用紙に手を触れてはいけません。
- 監督者の指示に従って、全部の解答用紙(1枚)に受験番号を記入しなさい。

試験開始後

- この問題冊子は、1ページあります。はじめに、問題冊子、解答用紙、下書き用紙(1枚(表裏))を確かめ、枚数の不足や、印刷の不鮮明なもの、ページの落丁・乱丁があった場合は、手をあげて監督者に申し出なさい。
- 解答は、すべて解答用紙に記入しなさい。(下書き用紙と間違わないよう十分注意してください。
下書き用紙は採点対象となりません。)
- 文字数制限のある解答用紙の記入については、下記の点に留意すること。
 - 書き出しは、一マスあけない。
 - 改行したら、最初の一マスをあける。
 - 句読点は、それぞれ一マス使う。行の末尾については文字と同じ一マスに含める。
 - 小さな文字「っ」「や」「ゅ」「よ」はそれぞれ一マスで使う。
 - 英数字は一マスに2文字入れてよい。
- 問題は、声を出して読んではいけません。
- 配点は、比率(%)で表示しております。

試験終了後

- 問題冊子と下書き用紙は、必ず持ち帰りなさい。

問 社会学科で学ぶことに関して、次の三つのキーワードのうちから一つを選んで、七二〇字以内で論じなさい。解答にあたっては、小論文に題目をつけ、解答用紙の題目欄に記入すること。(配点 100%)

キーワード：幸福、移民、伝統

評価・採点基準（具体的基準）

教科・科目名	小論文 S2 (前期日程：令和 5 年度)	問題番号	S2
対象学部・学科（課程）等	人文社会科学部・社会学科		
出題のねらい	主体性をもって多様な人びとと協働して学ぶ態度を問う。		
採点基準	<p>①自らがコミットする内容が書いてあること。</p> <p>②さまざまな立場への配慮が示されていること。</p> <p>③問題解決のための他者との連携の視点があること。</p> <p>④論述の説得性があること。</p>		